

雄 博 会 理 念

◎ 理 念

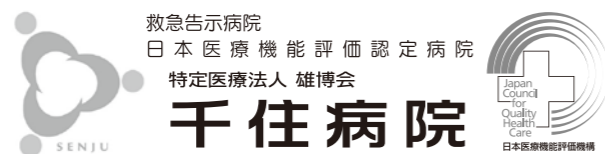
こころ温まる医療・看護・介護を安全に提供できるよう絶えず努力します。

◎ 基本方針

- (1) 患者様の人権を尊重し、誠意と責任をもって、患者様とご家族の立場に立った最善の医療・看護・介護を提供します。
- (2) 医療連携を推進し、地域に信頼され、地域に貢献できる医療機関であることに努めます。
- (3) 研修・教育を通して常に向上心を培い、質の高い最新の医療が実践できるように絶えず努力します。
- (4) チーム医療をもって社会復帰や在宅を支援すると同時に、地域の健康増進のための医療サービスを提供します。
- (5) 患者様の心身の痛みに対し、最善の緩和医療を提供し、患者様とご家族を支援します。

◎ 患者様の権利

- (1) 患者様は、適切で質の良い医療を受ける権利を有します。
- (2) 患者様は、ご自分の医療の内容について知る権利とわかりやすい言葉で説明を受ける権利を有します。
- (3) 患者様は、人格を尊重されプライバシーを保護される権利を有します。
- (4) 患者様は、ご自分の医療の内容について自由に選択し決定する権利を有します。
- (5) 患者様は、ご自分の医療にかかる情報を入手できる権利を有します。
- (6) 患者様は、ご自分の受ける医療について他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利を有します。



病 院 介護医療院 訪問看護ステーション 指定居宅介護支援事業所

〒857-0026 佐世保市宮地町 5-5
TEL 0956-24-1010 FAX 0956-24-8590
<https://www.1010hosp.or.jp>

〒857-0026 佐世保市宮地町 5-5
TEL 0956-23-9273 FAX 0956-23-9274

入院や介護サービスに関する

【ご相談・お問合せはこちら！】

地域医療連携室は、患者さん・ご家族からのご相談を承っております。お困りごとに親身に寄り添い、地域の医療機関や在宅サービスと連携して対応しています。どうぞお気軽にお問い合わせください。



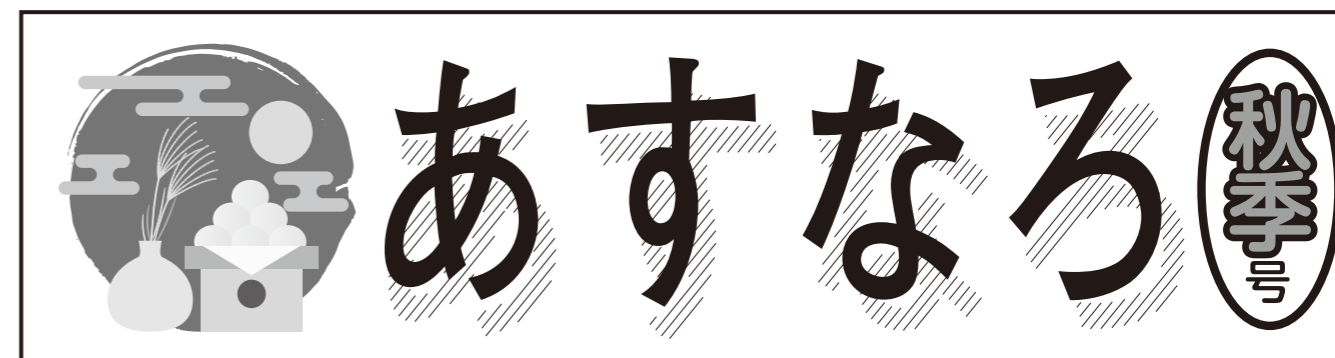
受付時間：【平日】9:00～17:00 【土曜】9:00～12:00

地域医療連携室 ☎0956-24-1010

【広報委員会】

- 《委員長》村井 春樹
- 《副委員長》川久保知恵
- 《委員》千住 雅博・甲斐 咲紀
内田 恵美・樋口 翔平
原 大・松永新之介
山北あゆみ

《印刷》(有)プリメックス



— 電子カルテ導入について —

看護部長 遠藤 洋子

大変遅ればせながら、当会は2025年9月1日に電子カルテを無事に導入いたしました。導入に際しまして、電子カルテの施設見学を快く引き受けていただいた各医療機関の皆様、また、導入時期の当院の入院制限により大変なご迷惑をおかけした各連携医療機関・介護保険施設等の皆様、ご協力・ご指導を賜り、誠にありがとうございました。心より御礼と感謝申し上げます。

構想から約3年。ここで導入までの道のりについて簡単にお話いたします。まず、理事長を中心とし少数精鋭の医療情報管理室メンバー(通称・チームDX)が立ち上げられました。電子カルテシステムの安定稼働のために、綿密な計画と話し合いを行い、特にサイバーセキュリティ対策にはかなりの時間と労力がかけられました。また、並行して各現場の業務・ニーズの把握、業務フローの作成・課題の抽出、電子カルテベンダーの選定・価格交渉、導入までの長期・短期スケジュール立案、院内・院外の各部門・各職種との業務のすり合わせ、機器の選定等々膨大な業務に取り組みました。貴重な体験として、他の医療機関の皆様のところへお伺いし、電子カルテの実際を見学させていただく機会を得ました。各医療機関院長はじめ各ご担当者からは懇切丁寧な説明とアドバイスを受け、大変良い経験と大きな学びとすることができました。訪問を快くお受けいただいた医療機関の皆様、誠にありがとうございました。重ねて書面で

はございますが厚くお礼申し上げます。

電子カルテ導入1年前からは、各部門・部署担当者を中心にした34種類のワーキンググループを立ち上げ、話し合いを重ねていきました。さらに導入半年前には電子カルテベンダーのシステムエンジニア(SE)の方の院内常駐が始まり、いよいよ本格的なカルテ作りこみが開始となりました。(余談ですが、この時期、絶妙なタイミングで(?)九州厚生局の適時調査も受け、無事に乗り切ることができました。)

導入2か月前にはSEの方による各部署・各部門への操作説明会の開催。導入直前1か月前には外来・入院・透析部門での事前試用運用(リハーサル)を開催し、医師・看護部・多職種とカルテ上の運用や操作を学び、習得することができました。

そして、いよいよ9月1日午前8:00、導入の時がやってきました。当日までどうなるのかという不安をかかえていた職員の面々でしたが、SEの方に見守られ、支えられ、励まされながら、大きなトラブルや混乱なく、静かに、電子カルテ導入の瞬間を迎えることができました。皆様のおかげをもちまして、当会は“紙カルテから電子カルテへ”という歴史的な船出をいたしました。今後はこの素晴らしい電子システムを使い、業務の効率化を図り、より良い医療・看護・介護を皆様に提供できるよう尽力したいと思います。

新人職員紹介

透析センター・SPD メディカルアシスタント
宮島 知子



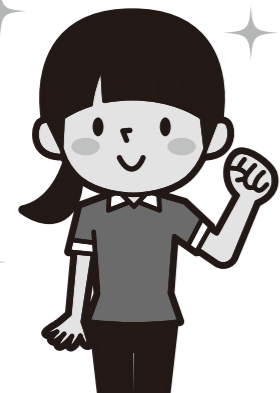
6月より透析センターとSPDに所属しています。業務内容は多岐にわたりますが、みなさまのサポートのおかげで日々楽しく取り組んでいます。何事にも挑戦する気持ちを忘れず、みなさまのお力になれるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

B病棟3階・4階 メディカルアシスタント
高本 真由子



9月からB病棟3階、4階のアシスタントとして勤務することになりました。病院で働くのは初めてで慣れない環境ではありますが、早く仕事を覚え、できることを1つずつ増やして成長していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

C病棟2階・3階 メディカルアシスタント
三ヶ島 弥生



6月よりメディカルアシスタントとして勤務させていただいております。迷路のような経路にも慣れ、C棟のみなさまをはじめ、他の病棟でも多くの方にお世話になっております。毎日感謝です。これからも笑顔で頑張ります。



さんまの炊き込みご飯

さんまは、カラダをつくる材料となるタンパク質を豊富に含んでいます。また、脳の活性化や血液をサラサラにする効果が期待できるDHAやEPAを多く含んでいます。

【材料】

米 ……1合 150g さんま ……75g
しょうが ……10g にんじん ……25g
水 ……180ml 万能ねぎ ……6g
塩(さんま塩焼き用) 0.5g

炊き込みご飯の調味料

しょうゆ ……小さじ2 酒 ……小さじ1と1/2
だしの素 ……小さじ1 みりん ……小さじ1

【作り方】

1. 米を洗い30分浸水。
2. さんまは塩をふって焼く。
3. にんじん・しょうがを細切りにする。
4. 炊飯器に米・調味料・水を入れ、具材とさんまをのせて炊く。
5. 炊き上がったら骨を取り、身をほぐして混ぜ、青ねぎを散らす。

認知症とせん妄ってどちらがうの？

◎認知症とは…

脳の神経細胞の働きが徐々に変化し、認知機能(記憶、判断力など)が低下して社会生活に支障をきたした状態です。

◎せん妄とは…

一過性の変動性の注意・意識の障害で、認知や知覚の異常を伴うものです。数時間から数日のうちに突然始まり、波のある症状が特徴です。入院や手術、環境の変化、薬の影響など様々な要因でおこります。

認知症≠せん妄ですが、せん妄が長引くと、慢性的な認知機能障害に移行するリスクがあります。認知症の患者さんは、せん妄の予防的取り組みが重要です。

当院では、**認知症ケア委員会**を設立し、入院や治療に伴う環境の変化によるせん妄の症状、認知症に関して患者さんへの定期的な評価・対策を行っています。アルツハイマー型認知症に伴う行動・心理症状における**薬剤「レキサルティ」**も今年度から使用開始となりました。

訪問リハビリテーションのご案内

訪問リハビリテーションでは、通院が困難な方のご家庭へ、理学療法士、作業療法士等が直接お伺い、歩行練習、食事動作、コミュニケーションなどの日常生活に直結した練習を実施します。



ご対象者：介護保険利用者(要介護・要支援)

営業日：月曜日～金曜日(13:30～17:30)

休業日：土・日・祝祭日・盆休み(8/14～15)、年末年始(12/30午後、12/31、1/1～1/3)

サービス提供地域：佐世保市内(吉井・小佐々・宇久・江迎・鹿町を除く)

まずは担当のケアマネージャーに相談しましょう!!

問合せ先：TEL 0956(24)1010 千住病院 地域連携室



◆◆◆◆◆ 千住病院 外来担当医師のご案内 ◆◆◆◆◆

曜日	診察時間	
	午前 (受付8:30～12:00) 9:00～12:30	午後 (受付13:30～16:00) 14:00～16:30
月曜日	福田ト部 (脳神経内科) (呼吸器内科)	千住(博)(緩和ケア内科) 外来担当医
火曜日	東千住(博) (糖尿病・内分泌内科) (呼吸器内科)	外来担当医
水曜日	井上ト部 (消化器内科) (呼吸器内科)	東(緩和ケア内科) 外来担当医
木曜日	迫(ハザマ) (循環器科) 須山 (呼吸器内科)	福田(脳神経内科 予約制) 西川(腎臓内科 予約制)
金曜日	金沢 (消化器内科) 佐藤 (循環器内科)	千住(千)(緩和ケア内科) 外来担当医
土曜日	鈴木 (呼吸器内科) 安達 (*SAS 予約制) 非常勤医師	休診

★救急の患者さんは、24時間365日診療致します。

※2025年10月15日時点

※SAS：睡眠時無呼吸症候群

◆◆◆◆ 千住病院・千住ビル往復シャトルバス運行表 ◆◆◆◆

病院(宮地町)発	千住ビル(栄町)発	病院(宮地町)発	千住ビル(栄町)発
午前		午後	
	8:40	13:00 / 13:30	13:10 / 13:40
9:00 / 9:30	9:10 / 9:40	14:00 / 14:30	14:10 / 14:40
10:00 / 10:30	10:10 / 10:40	15:00 / 15:30	15:10 / 15:40
11:00 / 11:30	11:10 / 11:40	16:00	
12:00 / 12:30	12:10 / 12:40		

※2025年10月15日時点

※乗車される際のマスク着用、検温、手指消毒にご協力下さい。

■ 地域包括ケア病棟のお知らせ

地域包括ケア病棟とは

①急性期医療を終了した後の患者さんが在宅や施設へ退院するための医療管理・リハビリ・看護などを行う病棟です。

②在宅療養中の患者さんに入院が必要になった時、在宅医からの依頼を受けて入院をお受けする病棟です。

また、在宅復帰支援計画に基づき医療チーム(医師・看護師・リハビリ担当者・MSW等)が退院へ向けての支援を行います。

当病棟での入院期間は基本60日が限度ですが、状態により調整します。

ご入院のご希望は地域医療連携室まで、お問合せをお願いします。



■ 介護医療院とは？

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることが出来るよう、医療・介護・予防・住まい、生活支援が確保される体制の中でつくられました。

長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を対象に「生活施設」としての機能、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」などの医療機能を兼ね備えた施設です。

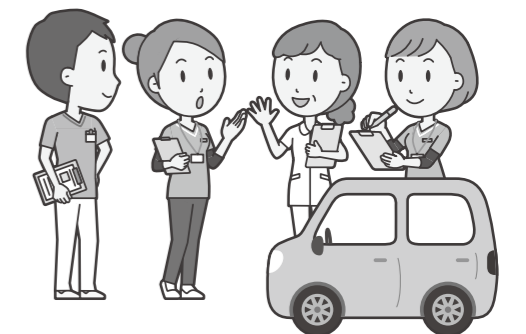
2018年4月1日に開設され、2フロア合計75床あり、リハビリやお誕生日会、レクリエーションも開催しています。医師・看護師・介護職員、歯科医師・歯科衛生士、管理栄養士、リハビリ訓練士、相談員などと連携し患者さんとそのご家族への支援を行っています。



■ 訪問看護・居宅介護支援のご案内

訪問看護では、安心してご自宅で生活できるよう病状観察、清潔援助、終末期のケア、24時間の緊急連絡等の対応を行っています。また、ケアマネージャーもおり、介護保険全般に関する事、ご家族も含めて相談に応じています。

お気軽にご相談下さい。



編集後記

季節は秋です。紅葉、食欲、読書、スポーツなど楽しみがたくさんありますが、皆さんはどのような秋を過ごされますか。適度な運動、食事、睡眠に心がけ、体調を整えて充実した秋を過ごしましょう。

地域医療連携室 川久保